

1 呼吸器内科診療実績

1) 入院患者	722
肺癌	254
肺炎	187
気管支喘息	29
間質性肺炎	43
急性呼吸不全	0
慢性呼吸不全	15
慢性閉塞性肺疾患	7
胸膜炎、膿胸	20
胸膜中皮腫	8
その他	159
その他の内訳	
睡眠時無呼吸	39
心不全	12
転移性肺腫瘍	6
抗酸菌症(含、結核)	6
転移性腫瘍(肺以外)	20
縦隔腫瘍	5
腹膜中皮腫	5
喀血、肺出血	8
その他	53
2) 気管支内視鏡件数	212
病理検体数	203
3) 剖検数	4
4) 上記以外の病理検体	
喀痰	100
胸水	86
5) EGFR変異	48
気管支鏡の検体	43
胸水	5
6) 外来化学療法	
レジメ施行総数	572
実人数	99

2 血液内科診療実績

1) 造血器腫瘍	136
急性骨髄性白血病	19
急性リンパ性白血病	1
骨髄異形成症候群	16
慢性骨髄性白血病	9
慢性リンパ性白血病	1
非ホジキンリンパ腫	58
ホジキンリンパ腫	2
多発性骨髄腫	25
原発性骨髄線維症	2
慢性骨髄増殖症候群	3
2) 非腫瘍性疾患	18
再生不良性貧血	1
特発性血小板減少性紫斑病	11
自己免疫性溶血性貧血	1
貧血	5

3 腎臓内科診療実績

維持透析患者(2011年末)	
血液透析	136
腹膜透析	10
維持血液透析新規導入	23
急性血液浄化	23
腎生検	10

4 消化器内科診療業績

上部消化管内視鏡	3,795
内視鏡的粘膜下層剥離術(食道・胃ESD)	178
下部消化管内視鏡検査	1,514
内視鏡的粘膜切除術(EMR)	303
内視鏡的粘膜下層剥離術(大腸ESD)	25
ERCP	244
超音波内視鏡関連検査	90
EUS-FNA	18
カプセル内視鏡	28

5 神経内科診療実績

年間入院患者数	207
平均在院日数	18
外来患者数	4,999
外来新患者数	898
救急患者搬送数	343
脳血管障害	
脳血栓症	58
脳塞栓症	55
ラクナ梗塞	12
TIA	14
脳出血	4
炎症性疾患	
脳炎	5
髄膜炎	8
その他	2
脱髄性疾患	
MS	2
内科疾患に伴う神経障害	4
変性疾患	
パーキンソン病(症候群を含む)	3
脊椎疾患	
頸椎症	1
末梢神経障害	
AIDP	3
CIDP	5

筋疾患		
	筋炎	4
	MG	5
	横紋筋融解症	6
発作性疾患		
	失神	1
	てんかん	13
	SAS	1
	めまい	1
精神科疾患		3
その他		3
	1年間での死亡患者数	13
	1年間のtPA施行数	2

6 循環器内科診療実績

カテーテル血管造影検査(総数)	329
冠動脈形成術(総数)	145
(内 緊急)	49
永久ペースメーカー植込み術(総数)	50
(内 交換)	23
植え込み型除細動器 植込み術(総数)	26
(内 交換)	5
電気生理学的検査(検査のみ)	16
カテーテルアブレーション	23

7 小児科診療業績

NICU診療業績

新生児集中治療管理室(NICU)入院患者総数	117
1)院内出生	93
帝王切開術出生(再掲)	70
2)新生児搬送	24
NICU入院患者内訳	
1)出生体重	
500~1000g	3
1,000~1,499g	14
1,500~1,999g	26
2,000~2,499g	35
2,500g以上	39
2)週数別	
24~27週	3
28~31週	12
32~36週	54
37週以上	39
3)人工呼吸管理症例	
人工呼吸器(N-CPAPを除く)	13
N-CPAP	28
4)新生児外科手術症例	3

5) 新生児搬送元別		
上越総合病院		3
城北レディースクリニック		9
上田レディースクリニック		5
愛クリニック		3
大島クリニック		1
たかき医院(十日町)		1
山田医院(柏崎)		1
自宅		1
6) 他院への搬送		
上越総合病院		2
年間稼働率		
全体(NICU+GCU)		0.75
NICU稼働率(再掲)		0.98

8 外科診療実績

食道癌切除・再建		10
胃癌手術(腹腔鏡)	93(7)	
その他の胃手術	6	
結腸癌手術(腹腔鏡)	61(42)	
直腸癌手術(腹腔鏡)	35(18)	
その他の腸手術	71	
痔疾患	0	
虫垂切除	41	
肝切除	30	
胆石手術(腹腔鏡)	51(33)	
胆道悪性腫瘍手術	5	
膵頭十二指腸切除	18	
膵切除	6	
脾摘術	3	
乳癌手術	90	
頸部腫瘍・甲状腺	0	
ヘルニア手術	89	
その他	56	
合計	665	

9 小児外科診療実績

平成23年(2011年)の手術実績ならび入院診療実績

1. 手術総数は154例でした。

鼠径ヘルニア手術・陰嚢水腫手術は80例で、臍ヘルニアは11例、

虫垂炎手術は30例(うち汎発性腹膜炎・腹腔膿瘍は7例)でした。

小児泌尿器系手術として停留精巣症の精巣固定術5例(うち両側1例)でした。

肛門・直腸・陰部手術は計5例(肛門周囲膿瘍4例、直腸ポリープ1例)でした。また内視鏡的大腸ポリープ切除術は3例でした。

腫瘍手術は10例(うち膵腫瘍1例、卵巣腫瘍1例、仙尾部奇形腫1例、脂肪芽腫2例、線維性過誤腫1例、頸部・胸腹部・臍部腫瘍など4例)で、正中頸嚢胞が1例でした。

呼吸器症状や腹満、嘔吐など消化器症状のある新生児症例を10例治療し(小児科新生児集中治療室の例も含め)、うち新生児期手術としては7例(幽門狭窄症、十二指腸閉鎖症、胆道閉鎖症、臍肉芽腫、肛門周囲膿瘍など)でした。

乳・幼児期では腸回転異常・捻転症、外傷性小腸穿孔、高位鎖肛根治術、低位鎖肛の手術の他、化膿性リンパ炎切開術、リンパ管腫処置など施行しました。

この他に開設以来今まで、気管無形成、気管狭窄、横隔膜ヘルニア、食道閉鎖症A型、食道閉鎖症C型、新生児腹膜炎、小腸閉鎖症、メコニウム病、腹壁破裂・臍帯ヘルニア、ヒルシュスプルング病根治術、腹腔鏡的胆嚢摘除術、腹腔鏡的脾臓摘除術、神経芽腫、縦隔腫瘍、肝腫瘍、腎芽腫、尿管管開存症、傍尿道嚢腫、尿道脱、耳前瘻、副耳、食道狭窄症内視鏡・ブジー拡張術などの手術治療を施行してきました。

2. 入院患児数は計207名で、入院治療患児の平均在院日数は4.6日(鼠径ヘルニア・陰嚢水腫手術は1泊2日です)でした。

上記手術例の他、腸重積症の非観血的整復術、虫垂炎と鑑別を要する終末回腸炎・腸間膜リンパ節炎・アレルギー性紫斑病、腸炎・大腸炎など腸管炎症疾患(カタル性虫垂炎、カンピロバクター腸炎を含む)、卵巣出血、腸閉塞症保存療法、小児腹部外傷保存的治療(脾臓破裂など)、吐血・下血・血便など消化管出血疾患症例、消化管異物誤飲、排便障害・便秘症、胆道閉鎖症術後胆管炎、膵炎、小児泌尿器系包皮灸・精巣炎・副精巣炎などの入院治療を行いました。

10 呼吸器外科診療実績

<手術件数>

肺腫瘍			
	肺癌		91
	転移性肺腫瘍		1
	良性肺腫瘍		8
縦隔腫瘍			6
気胸			20
その他の手術			36
呼吸器外科手術のうち胸腔鏡手術			66

11 心臓血管外科診療実績

<手術件数>

後天性心疾患			
	弁膜症		17
	虚血性心疾患		15
	虚血性心疾患の内訳	on pump CABG	4
		off pump CABG	11
		その他	6
その他の手術			
胸部大動脈瘤			
	解離性		10
	非解離性		19
腹部大動脈瘤			49
末梢血管			43

12 脳神経外科診療実績

総手術件数	138
脳腫瘍摘出	25
脳動脈瘤クリッピング	24
血管内手術	3

13 整形外科実績

手術件数	全身麻酔	478
	腰椎麻酔	259
	その他	460
合計		1,197
	脊椎・骨盤	95
	肩関節	50
	肘関節	76
	手指・手関節	302
	その他の上肢(体幹含む)	43
	股関節	239
	膝関節	122
	足・足関節	111
	その他の下肢	79
	形成手術	44
	四肢切断	20
	感染・その他	114
合計		1,295
	腫瘍	76
	関節リウマチ	22

14 産婦人科診療実績

2011年

産科 総分娩数は393例あり、その他に12週以降22週未満の流産が12例あった。流産の内訳は中絶希望8例、絨毛羊膜炎・前期破水2例、子宮内胎児死亡1例、無脳児1例であった。393例の分娩の内訳は正常経膈分娩が209例、鉗子分娩は42例、帝王切開分娩は144例であった。

立会い分娩は160例で行われていた。

帝王切開の内訳は緊急帝王切開60例、選択的帝王切開84例であった。その適応は前回帝王切開38例、双胎妊娠20例、骨盤位10例、早産18例、妊娠高血圧症候群・胎児発育遅延13例、胎児機能不全7例、前置胎盤8例、分娩進行停止7例、子宮奇形・子宮筋腫核出術後1例、常位胎盤早期剥離1例、母体合併症3例などであった。

母体搬送により分娩に至ったものは54例であった。内訳は絨毛羊膜炎・前期破水による切迫早産16例、妊娠高血圧症候群・胎児発育遅延12例、常位胎盤早期剥離1例、子癇1例、胎児機能不全例、母体合併症5例、胎児奇形1例などであった。

婦人科 上越地域の手術症例が集中する施設であり、554例の手術を行った。良性疾患に対する腹式子宮全摘術は79件であった。悪性疾患に対する子宮全摘術は16件であった。主に子宮体癌が対象となる腹式子宮全摘・両側付属器摘出・骨盤リンパ節郭清は15件、子宮頸癌I期が対象となる準広汎子宮全摘術は1件、進行子宮頸癌が対象となる広汎子宮全摘術は6件、子宮頸癌初期の挙児希望者に対する円錐切除術は35件であった。子宮筋腫核出術は19件であった。子宮脱に対する腔式子宮全摘、腔形成は31件、中央腔閉鎖術は9件、卵巣に対する手術では付属器切除26件、腫瘍摘出40件、悪性卵巣腫瘍に対する手術は23件であった。子宮外妊娠手術は8件、子宮頸管縫縮術は11件であった。その他、再発癌に対する手術が14件あった。産科手術として帝王切開術144件、流産手術31件、人工妊娠中絶術14件、その他の良性手術は29件であった。なお腹腔鏡手術は行っていない。

15 耳鼻咽喉科診療実績

耳	先天性耳瘻管摘出	2
	外耳・耳介腫瘍摘出	3
	鼓膜換気チューブ留置	8
	鼓膜形成	2
	鼓室形成	1
鼻	鼻骨骨折整復	2
	鼻中隔矯正	4
	下鼻甲介切除	1
	鼻茸摘出	2
	内視鏡下鼻副鼻腔手術	13
口腔・咽喉頭	口唇粘液嚢胞摘出	3
	アデノイド切除	11
	口蓋扁桃摘出	19
	喉頭腫瘍摘出(直達鏡)	7
	下咽頭腫瘍摘出	1
	舌悪性腫瘍手術(部分切除)	2
	舌悪性腫瘍手術(亜全摘+再建)	1
	口腔悪性腫瘍手術(経口法)	1
	中咽頭悪性腫瘍手術(経口法)	4
	下咽頭悪性腫瘍手術(全摘+再建)	1
喉頭悪性腫瘍手術(全摘)	1	
唾液腺	顎下腺摘出	4
	耳下腺腫瘍摘出	16
	耳下腺悪性腫瘍手術(全摘)	1
甲状腺	良性腫瘍 半葉切除	11
	良性腫瘍 両葉切除	6
	(うちバセドウ病は4例)	
	悪性腫瘍 葉峡切除	16
	悪性腫瘍 全摘	2
頸部	リンパ節生検	13
	気管切開	10
	気管切開孔閉鎖	1
	頸部腫瘍摘出	5
	副甲状腺腫瘍摘出	1
	深頸部膿瘍ドレナージ	3
	頸部郭清	7
その他	浅側頭動脈カテーテル留置	2
	有茎皮弁作成(DP皮弁)	1
	食道異物摘出	1

16 眼科診療業績

手術件数		
	白内障手術	300
	硝子体手術単独	66
	網膜剥離手術(網膜復位術)	6
	緑内障手術(線維柱帯切除術)	7
	眼瞼手術(内反症、眼瞼下垂、腫瘍、霰瘤腫など)	17
	結膜手術(翼状片、腫瘍など)	6
	眼外傷	2
	その他(眼内ガス注入、斜視手術など)	9

17 皮膚科診療実績

検査および治療等		
	皮膚悪性腫瘍に対する化学療法	2
手術		
	皮膚悪性腫瘍の切除術	16

18 形成外科診療実績

	形成外科新患者数	550
	形成外科入院患者数	93
	合計	643
	形成外科手術件数	
	入院手術	86
	外来手術	191
	合計	277
手術内容区分		
1) 外傷		21
	熱傷・凍傷・化学損傷・電撃傷の手術例	8
	顔面軟部組織損傷	8
	顔面骨折	5
2) 先天異常		5
	頭蓋・顎・顔面の先天異常	4
	四肢の先天異常	1
3) 腫瘍		165
	良性腫瘍(レーザー治療を除く)	135
	悪性腫瘍	22
	腫瘍切除後の組織欠損(一次再建)	7
	腫瘍切除後の組織欠損(二次再建)	1
4) 瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド		2
5) 難治性潰瘍		7
	その他の潰瘍	7
6) 炎症・変性疾患		6
7) 美容(手術)		2
8) その他		1
Extra. レーザー治療		68
	良性腫瘍でのレーザー治療例	68
大分類計		277

19 泌尿器科診療実績

手術数は一部検査を含めのべ446件

腎尿管結石に対する体外衝撃波結石破碎術	73名(延べ201回)
根治的腎摘除術	8
腎尿管全摘術	17
腎部分切除術	9
経尿道的尿管結石摘出術	12
経皮的腎結石摘出術	1
副腎摘出術	3
経尿道的膀胱腫瘍切除術	99
経尿道的膀胱碎石術	12
経尿道的前立腺切除術	12
前立腺全摘術	8
悪性精巣腫瘍に対する高位精巣摘出術	2
包茎手術	2
尿失禁防止術(TVT手術)	3

腹腔鏡手術	副腎摘出術	3
	根治的腎摘除術	3
	腎尿管全摘術	8
検査	前立腺生検	103
	腎盂尿管鏡検査(または腎盂尿管造影検査)	52
	経皮的腎・副腎・腫瘍等生検8件	2
	体外衝撃波結石破碎術は治療3ヶ月後の有効破碎率は約80%(腎結石68.8%,尿管結石91.2%)で重篤な合併症はなかった。	201
抗癌化学療法		25
	メソトレキセート+シスプラチン+5-FU+ファル	1
	ゲムシタビン+カルボプラチン+ドセタキセル	5
	ゲムシタビン+シスプラチン	8
	外来治療	11
前立腺癌	ドセタキセル	10

20 歯科口腔外科診療実績

(外来患者数)		1,480
	智歯・埋伏歯等	329
	抜歯等	293
	その他	81
	顎関節疾患	126
	腫瘍 良性	41
	悪性	10
	その他	3
	嚢胞 顎骨内	29
	軟組織	23
	炎症	133
	外傷 骨折	18
	歯牙脱臼等	22
	軟組織	103
	粘膜疾患	188
	先天・発育異常	56
	その他	25
(入院患者数)		288
	悪性腫瘍	27
	良性腫瘍	3
	外傷等	23
	嚢胞等	35
	炎症等	38
	口唇口蓋裂	10
	その他発育異常等	6
	智歯・埋伏歯等	87
	抜歯等	50
	その他	9
(手術)	中央手術室症例数	207
	全身麻酔	51
	静脈麻酔	151
	局所麻酔	5
	手術内容	
	悪性腫瘍	13
	良性腫瘍	5

外傷	14
嚢胞	24
口唇口蓋裂等	8
その他発育異常	6
智歯の抜歯等	97
抜歯等	32
その他	8

21 放射線治療科診療実績

脳腫瘍	5
頭頸部腫瘍	29
肺癌	51
胸腺腫、その他縦隔腫瘍	7
食道癌	45
胃癌	3
肝胆膵腫瘍	40
直腸/結腸癌	13
乳癌	60
一温存一	42
前立腺癌	22
その他の泌尿器癌	6
悪性リンパ腫	15
その他血液腫瘍	7
骨軟部腫瘍	1
子宮頸癌	4
その他	5
脳転移	27
骨転移	51
その他	2
甲状腺機能亢進症	7

22 麻酔科診療実績

全手術件数	4,788
全身麻酔	2,075
硬膜外麻酔(仙骨ブロック含む)	8
脊椎麻酔	904
静脈麻酔	228
神経ブロック	296
局所麻酔	1,238
無麻酔	39
麻酔科担当症例	2,391
全身麻酔	2,075
硬膜外麻酔(併用)	515
硬膜外麻酔(単独)	7
脊椎硬膜外麻酔	4
脊椎麻酔(併用も含む)	668
静脈麻酔	12
神経ブロック(併用も含む)	421
緊急手術	551

23 救急外来・救命センター実績

救急外来受け入れ患者数	12,938
直接来院患者数	8,749
救急車搬送患者数	4,189
救急入院患者数	3,508
一般病棟入院	1,401
救急病室入院	1,347
救命センター入院	760